



## 自分のがんにならないと思っていませんか？

### 自分はきっとがんにならない

日本人が生涯のうちにがんにかかる可能性は2人に1人といわれています。

がんは誰もがかかる可能性があり、日本人の死亡原因が最も高い身近な病気です。

### 健康に自信があるから大丈夫

がんは無症状であることが多い病気です。

また、さまざまな要因で発病するため、どんなに気を付けていても、完全に防ぐことはできません。

### がんと診断されるのが怖い

がんは今や、不治の病ではありません。医学の進歩により、がんの治癒率は着実に上がってきています。

例えば、胃がんや乳がんは、早期発見・早期治療することができれば、右表のステージⅠ期の通り生存率が100%近くになります。

### 胃がん・乳がんの臨床期別5年相対生存率※1

ステージ※2	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
胃がん生存率	95.0%	68.8%	42.8%	9.0%
乳がん生存率	100.0%	95.7%	81.6%	35.2%

**5年相対生存率※1** がんと診断された場合に、治療でどのくらい生命を救えるかを示す指標。がんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合が、日本人全体で5年後に生存している人の割合に比べてどのくらい低いかで表します。100%に近いほど治療で生命を救えるがん、0%に近いほど治療で生命を救い難いがんであることを意味します。

**ステージ※2** がんの広がり具合(進行度)はステージ(病期)で表されます。数字が大きいほど進行度が高くなります。

## 健診(検診)の内容

健診(検診)は、総合健診、ミニドック健診、婦人科単独の子宮頸がん・乳がん検診、忙しい人でも受診しやすい午後から健診・夕方健診の4つに区分されます。対象や検査内容は下表の通りです。

区分	種類	対象	検査内容	
ミニドック健診(①~⑪)	総合健診(①~③)	①国保30代健診	30歳~39歳の市国保加入者	
		②特定健診	40歳~74歳の市国保加入者	
		③長寿健診	75歳以上	
	午後から健診・夕方健診(④~⑪)	④骨粗しょう症検診	20、25、30、35、40、45、50、55、60、65、70歳の女性	かかとの骨密度を調べます ※骨粗しょう症治療中の人は受けられません
		⑤肝炎ウイルス検査	40歳以上で今まで検査を受けたことがない人	血液検査
		⑥肺がん検診	40歳以上	胸部レントゲン検査
			50歳以上で問診で必要と認められた人	喀痰(かくたん)検査
		⑦大腸がん検診	35歳以上	便潜血検査(専用の容器に2日分採取して提出する検査)
		⑧前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査 ※前立腺疾患治療中の方は受けられません
		⑨胃がん検診	40歳以上	胃部X線検査(バリウムを飲み、胃内部をX線で撮影)
		⑩子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢に該当する女性	内診、細胞診検査、超音波検査
⑪乳がん検診	40歳以上の偶数年齢に該当する女性	マンモグラフィ(乳房X線検査)		

▶特定健診、国保30代健診は、平成32年3月31日時点の年齢、長寿健診は健診受診日の年齢、がん検診などは、31年4月1日時点の年齢となります。

▶大腸がん検診を受ける際には、次の配布場所から専用容器を事前に受け取り、採便をして、検診日に持参してください。

《配布場所》健康福祉課、西根・安代両総合支所、田山支所、各コミュニティセンター(荒屋・田山を除く)、松尾鉱山資料館

日本人の **2** 人に **1** 人が、がんにかかり

生涯でがんで死亡する確率は、

女性 **15%** (7人に1人)、男性 **25%** (4人に1人)

(国立がん研究センター最新がん統計より引用)

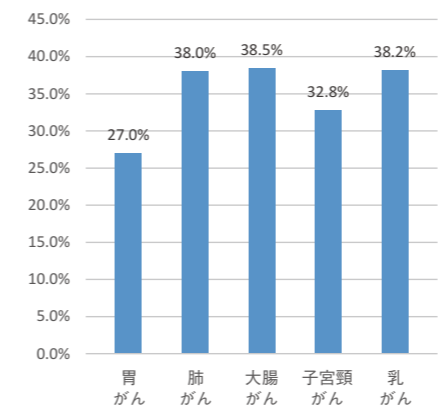


あなたの笑顔を守りたい  
受けようがん検診

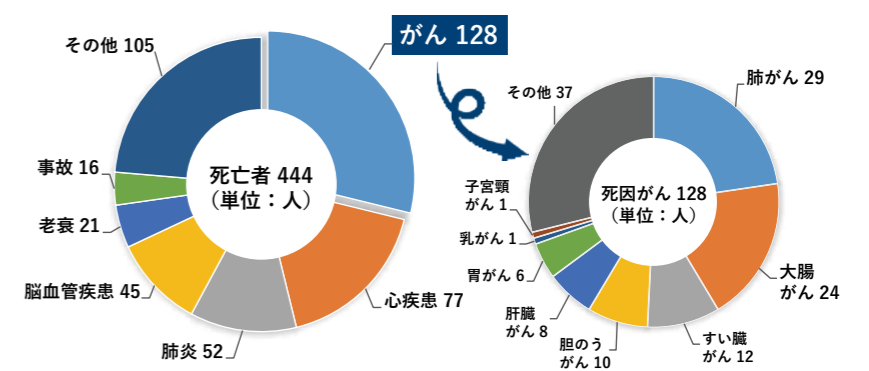
**がん検診の受診率は低い**  
国では、がん検診受診率50%以上を目標に掲げていますが、市のがん検診受診率は、最も高い大腸がん検査でさえ、38.5%と目標値を大きく下回ります。【図2】  
早期発見・早期治療で生存率が高まることもあります。自分だけは大丈夫と思わず、検診を受けましょう。

**がんは市民の死因第一位**  
平成28年度の八幡平市民の死亡者444人のうち、がんが原因で亡くなったのは128人でした。がんは、市民の死因で最も多いものとなっています。  
中でも、肺がんや大腸がんが多く、2つで約4割を占めています。この2つのがんは、検診を受けることで、早期に発見できれば、死亡率を減らす効果があると認められています。【図1】  
がんにかかる人の約3割は40から64歳の働き盛りの世代です。40歳(子宮頸がんは20歳)を過ぎたら、定期的ながん検診を受け、がんが見つかったら、早期に治療することが大切です。

【図2】平成28年度八幡平市がん検診受診率



【図1】平成28年度八幡平市民の死因と死亡者数と各種がんの内訳



平成28年度岩手県保健福祉年報(人口動態編)より引用

## 健診(検診)の日程

健診(検診)票と保険証を忘れずにお持ちください。

月	日	曜	受付時間	健診(検診)区分・種類	会場	
4	18	木	7:00～9:30	総合	市役所多目的ホール棟	
	23	火	7:00～9:30	総合	大更コミセン	
	24	水	7:00～9:30	総合	大更コミセン	
	25	木	7:00～9:30	総合	大更コミセン	
	26	金	7:00～9:30	ミニドック	大更コミセン	
5	9	木	7:00～9:30	総合	田頭コミセン	
	10	金	7:00～9:30	総合	田頭コミセン	
	20	月	9:00～10:00	子宮頸がん・乳がん	田山コミセン	
	21	火	7:00～9:30	総合	松尾コミセン	
	22	水	7:00～9:30	ミニドック	松尾コミセン	
	23	木	7:00～9:30	総合	田山コミセン	
	24	金	7:00～9:30	総合	田山コミセン	
	27	月	7:00～9:30	総合	館市コミセン	
	28	火	7:00～9:30	総合	浅沢コミセン	
	29	水	7:00～9:30	総合	畑コミセン	
	30	木	7:00～9:30	総合	細野コミセン	
	6	1	土	9:00～10:00	子宮頸がん・乳がん	市役所多目的ホール棟
				13:30～14:30		
6		木	7:00～9:30	総合	平舘コミセン	
7		金	7:00～9:30	総合	平舘コミセン	
9		日	7:00～9:30	総合	市役所多目的ホール棟	
						19
			13:30～14:30		田頭コミセン	
20		木	7:00～9:30	総合	寺田コミセン	
21		金	7:00～9:30	総合	寺田コミセン	
22		土	9:00～10:00	子宮頸がん・乳がん	柏台小学校	
	13:30～14:30				寺田コミセン	
29	土	7:00～9:30	総合	柏台小学校		
7	1	月	7:00～9:30	総合	市役所多目的ホール棟	
	4	木	7:00～9:30	総合	安代地区体育館	
	5	金	7:00～9:30	総合	安代地区体育館	
	6	土	7:00～9:30	ミニドック	安代地区体育館	
	12			13:30～15:00	午後から健診	市役所多目的ホール棟
				17:00～19:00	夕方健診	
	28	日	9:00～10:00	子宮頸がん・乳がん	市役所多目的ホール棟	
13:30～14:30					市役所多目的ホール棟	
10	20	日	9:00～10:00	子宮頸がん・乳がん	市役所多目的ホール棟	
			13:30～14:30			
	27	日	7:00～9:30	総合	市役所多目的ホール棟	

- ▶ ミニドック健診で子宮頸がん検診・乳がん検診のみを受けることもできます。その場合の受付開始時間は、午前7時ではなく午前8時からになります。
- ▶ 10月は混雑が予想されますので、7月までの受診をお勧めします。

### 健診で生活習慣病を防ぐ

がん検診以外にも、市は国民健康保険加入者を対象に特定健診などを行っています。

特定健診は、身体計測、血液検査、尿検査などを行う基本的な健診で、自覚症状の無いまま進行する生活習慣病やその前兆であるメタボリックシンドロームの早期発見につながるなど、目に見えない自分の

体の中の状態を知り、その結果を健康管理に役立てることが出来ます。

3月に対象者がいる世帯に「特定健診・がん検診の健診(検診)票」を郵送します。健診日程を確認し、忘れずに受診してください。

### 国保以外の被扶養者も受診可

国民健康保険以外の健康保険制度に加入している被扶養者(家族)

で、40歳から74歳の人は、市で実施する集団健診会場で特定健診を受診できます。

受診する際は、加入している健康保険者から送付される受診券と保険証をご持参ください。事前予約は不要です。

問い合わせ先 市役所健康福祉課  
健康推進係(☎・内線1085)

